

指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	埼玉県民の森
指定管理者	公益社団法人埼玉県農林公社
評価対象年度	令和4年度
施設所管課	秩父農林振興センター

項目	細項目	評価	コメント
利用者の安心・安全、平等利用の確保	安全性の確保	A	日常点検をこまめに行い、指定管理者の瑕疵を問われるような事故もなく、安全性の確保に努めた。
	法令等の遵守	A	各種法定点検を適切に実施しており、個人情報の漏えいなども認められなかった。
	平等利用の確保	A	利用日、利用時間ともに守られており、障害等による臨時休業もなかった。新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う利用制限等の措置も適切に実施された。
施設の設置目的の達成	事業の実施	A	様々な体験事業を実施し、施設の設置目的である森林・林業に関する学習の場や森林空間での健康増進の機会を県民に提供した。
	利用状況	A	新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う利用制限等がある中、感染症対策を適切に実施の上イベントを開催した結果、施設利用者数は達成された。
	適切な管理の履行	A	園内の清掃を密に行い、特にごみの多い地点に防犯カメラを設置するなど臨機応変な対策を講じた。
	財産の適切な管理	A	日常点検をこまめに行い、修繕や不具合等の報告・協議を適切に実施した。
	県内中小企業者、環境、障害者雇用等への配慮	A	役務・物品ともに地元企業からの調達に努めた。
利用者サービスの向上	サービス内容の向上	A	意見箱や来園ノートの設置、イベント参加者へのアンケート記入の協力など、来園者の意見を管理運営の改善に役立てている。
	利用者の満足度	A	アンケート調査で「よい」と回答した人の割合は、施設利用者93%、イベント参加者97%であった。
総合評価		A	日常の維持管理や新型コロナウイルス感染防止対策を講じた上でのイベント開催などが適正に行われた。第3者機関との連携を密に行い、トラブル等の未然防止に努めた。

特筆事項	特に評価すべき点	コロナ禍においても感染防止対策を徹底した上で森林・林業に関する多彩なイベントを開催するとともに、動植物の写真や当日の気象状況などをSNSで広報するなど、利用者の利便性向上に努めた。
	次年度に向けて改善が望まれる点	本年度に引き続き、インフラの修繕や園内の維持管理に努め、園内の安全性及び快適性の向上の推進が望まれる。